

第39期第3回理事会議事録

日 時：2016年7月22日（金）13時30分～16時20分
会 場：ちよだプラットフォームスクウェア ミー
ティングルームR002（東京都千代田区）

出席理事：岩崎俊樹，瀬上哲秀，石原幸司，塩谷雅
人，高薮 出，坪木和久*，平松信昭，廣岡
俊彦，藤部文昭，山田和孝，渡部雅浩，以
上11名

Web会議システムを通じた出席理事：佐藤 薫，仲江
川敏之，堀之内 武，余田成男*，以上4名

*：議題5の途中から出席
（理事現在数20名）

出席監事：鈴木 靖，以上1名

その他の出席者：下道，渡辺，志村（事務局）

議 題

1. 第39期第2回理事会議事録の確認

2. 会員の新規加入等について

新入会17，退会2を全会一致で承認した。2016
年7月19日現在，会員数3,537名で個人会員は3,292
名。

3. 専門分科会およびスペシャル・セッション運営 改革

専門分科会とスペシャル・セッションの運営改
革として，近年曖昧になっていた両者の区別を明
確化する提案について議論し，引き続き検討する
ことになった。

4. 岸保・立平賞の創設に伴う細則・規程の改廃に ついて

第38期第22回理事会で岸保賞を拡充し岸保・立
平賞を創設することが承認されたことに伴い，細
則の改正，岸保賞受賞者選定規程の廃止，岸保・
立平賞受賞者選定規程の制定が提案され，全会一
致で承認した。

5. 各委員会からの報告

庶務…以下の報告があった。

1) 転載許可

①申請者：Nature Publishing Group

転載元：Fig. 10a: Akira Noda and Tatsushi
Tokioka 1989: The Effect of Doubling the
CO₂ Concentration on Convective and
Non-Convective Precipitation in a
General-Circulation Model Coupled with a
Simple Mixed Layer Ocean Model,
J. Meteor. Soc. Japan, 67 (6), 1057-1069.

転載先：Nature Climate Change, Nature
Publishing Group

2) 後援名義等使用依頼受付

①名称：第1回 WEATHER-EYE オープンフォー ラム

主催：気象影響防御技術コンソーシアム

期日：2016年9月27日

場所：東京大学武田ホール

名義：後援

3) その他

①6月28日 内閣府公益認定等委員会に2015
年度事業報告等を提出

②7月12日 内閣府公益認定等委員会に代表
理事・理事・監事の変更届出を提出

会計…2016年6月分の収支及び現預金検査報告. 秋
季大会交付金増額申請について，全会一致で
承認した。

天気…Vol. 63 No. 7 (2016年7月号) の掲載記事と，
Vol. 63 No. 8, 9 (2016年8, 9月号) の予定記事
の報告。

講演企画…2016年度秋季大会の申込み状況の報告。
2017年度地球惑星連合大会のスペシャルセッ
ションの募集，2017年度春季大会の専門分科
会の募集について報告。

気象集誌…6月25日に送付したVol. 94 No. 3 (2016
年6月号) について，図の印刷ミスがあったこ
とから，修正版を送付したことが報告された。

また、研究を本務としない機関の職員からの掲載料免除申請について承認したことが報告された。

学術…学術委員会の部会について、解散が提案されていた大型数値モデル部会について、重要性が高いため継続することが提案され、全会一致で承認した。

教育と普及…「第4回つくば気象サイエンスカフェ」，「第50回夏季大学」の準備状況について報告された。また、今期委員の担当が紹介された。

国際学術交流…8月3日に北京で日中韓ビジネスミーティングが開催され、その際にAsian Conference on Meteorology (ACM) 2017の詳細とIFMS (International Forum of Meteorological Societies) への対応についての意見交換を行う予定であることが報告された。

人材育成・男女共同参画…大会時の保育についてのガイドラインの案が提示され、これについて理事会内での意見交換を行った。

6. 理事長の引継ぎ事項について

第38期理事会で取りまとめた「学会運営の中期課題」の実行など、理事長の引き継ぎ事項について説明があった。

平成28年9月9日

公益社団法人日本気象学会

理事長 岩崎 俊樹

監事 鈴木 靖